

スズレコードセンター をはじめます。

「スズレコードセンター」は、
珠洲や奥能登の
これからを考えるための
「記録」の場所です。
センターに持ち込まれた
写真や映像を
大切な資料として預かり、
未来に運べるよう保管し、
資料を用いたイベントや
展示も開催します。
近くの人も、遠くの人も、
どなたでも、
お気軽にお立ち寄りください。





このような取り組みのほか、「まちの記憶」についてご相談もお待ちしています。お気軽にスタッフまで、お声がけください。

捨てないで、
その写真!

1. 珠洲のアルバムづくり

～記憶の大蔵ざらえ～

家のアルバムの中に、昔の珠洲の町の風景が写っている写真はありますか？ 震災前の珠洲の写真を集め、みんなで眺められるようセンター内で展示をしたり、これからの珠洲を考えていくために資料として残していきたいと考えています。持ち込まれた写真はセンターでデジタル化し、後日、お返しします。

🔊 メールでの送付も可能ですが、持ち込みが困難な方はセンターまでお問い合わせください。

2. 出張レコード

残しておきたい出来事や状況を写真や動画で撮影するサービスです。解体前の家屋の写真を残しておきたいなど、ご要望に合わせてスケジュールを調整し、できる範囲で現地へ伺います。記録したものは、資料として保管するとともに、後日お引き渡しします。出張代は無料です。

Q A 問い合わせ先



まちの記憶とみんなの気持ち、
だして、しまつて、つなげてく。

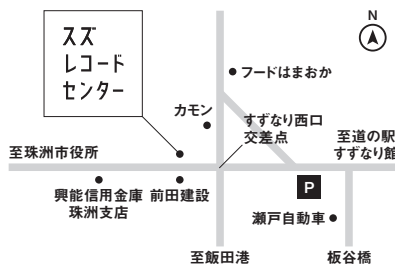
スズレコードセンター

メール: info@okunoto-archive.jp

電話: 080-1754-2652

〒927-1214 石川県珠洲市飯田町11-79-1

営業日時: 10:00-17:00、火・水休み



ホームページ



Instagram

記録活動を支援し、写真や映像、文章などを預かり、未来に運べるよう大切に保管します。記録資料をみんなで困む機会や、展示や催事を通じて、珠洲や奥能登のことを発信します。

預かる。支える。伝える。集まる。

わたしたちについて スズレコードセンターは、珠洲や奥能登のこれからのを考える「奥能登アーカイブ」の拠点として設立されました。奥能登アーカイブは、地震や水害のあとに向き合い記録された写真や映像を資料としてデジタルデータで残し、人々の交流を進める参加型のプロジェクトです。今後も協働者や提携先を広げ、より良い体制を構築していきます。

事務局: 一般社団法人サポートスズ、奥能登珠洲ヤッサープロジェクト 協力: 珠洲市



公益財団法人
小笠原敬晶記念財団



休眠預金活用事業